

**京都市京セラ美術館（京都市美術館）ネットワークシステム再構築  
及び機器等の賃貸借（リース）に係る受託事業者の募集要項**

本要項は、京都市京セラ美術館のチケット販売システムや館内 LAN 等を運用するためのネットワークシステムを再構築及び運用するに当たり、当該業務の受託事業者をプロポーザル方式により選定するため、必要な事項を定めるものである。

**1 業務名**

京都市京セラ美術館（京都市美術館）ネットワークシステム再構築及び機器等の賃貸借（リース）

**2 業務内容等**

別紙「仕様書」のとおり

**3 契約期間**

契約締結日から令和13年12月31日まで

**4 契約金額（総額）の上限**

40,000,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

**5 応募資格**

受託候補者は、次の資格要件を全て満たしていることを前提とする。

- (1) 京都市競争入札参加有資格者名簿に登録している者であること。
- (2) (1)に該当しない者は次に掲げる資格を全て有する者であること。
  - ア 契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者でないこと。
  - イ 地方自治法施行令第167条の4第2項各号のいずれかに該当し、3年を経過しない者及びその者を代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用する者でないこと。
  - ウ 引き続き1年以上当該営業を営んでいること。
  - エ 法人税又は所得税及び消費税の未納がないこと。
  - オ 京都市の市民税及び固定資産税の未納がないこと。
  - カ 京都市の水道料金及び下水道使用料の未納がないこと。
  - キ 京都市暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員等又は同条第5号に規定する暴力団密接関係者でないこと。
- (3) 書類提出期限から契約の締結の日までの期間に、京都市競争入札等取扱要綱第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止の処分を受けていないこと。
- (4) 本事業の趣旨を十分に理解したうえで委託業務を実施できること。
- (5) 契約の履行を複数の事業者で分担することが想定される場合は、上記の(1)~(3)の条件を満たす複数業者による連合体（以下「コンソーシアム」という。）を形成し、契約は、事業者側が定めた代表幹事事業者と本市の間で締結する。

※ 契約締結時には、代表者、責任分担等を定めたコンソーシアム協定書（別途指定様式）の写しを提出すること。

## 6 スケジュール

日程	内容
令和8年5月15日（金）午後5時まで	参加表明期限
5月18日（月）午後3時～午後5時	現場確認
5月20日（水）午後5時まで	質問受付期限
5月27日（水）まで	質問への回答期限
6月5日（金）午後5時まで	応募書類提出期限
6月中旬	プレゼンテーション審査、実機でのデモンストレーション審査
6月下旬	受託候補者選定、契約内容の打ち合わせ
7月（予定）	契約締結
令和8年12月下旬まで	ネットワークシステムの仕様確認、開発及び機器の設置等
令和9年1月1日～令和13年12月31日	ネットワークシステム運用

## 7 応募方法

### (1) 参加表明

#### ア 提出書類

参加表明書（様式1）を郵送又は持参により、「12 問合せ及び提出先」へ提出すること。  
なお、郵送方法は、提出期限内に必着する書留郵便に限る。

※ メール又はFAXでの提出は認めない。

#### イ 受付期間

令和8年5月15日（金）午後5時まで（必着）

※ 持参の場合は、午前10時から午後5時まで。

### (2) 現地確認

#### ア 内容

京都市京セラ美術館（以下「当館」という。）に導入されているネットワークシステムの現状確認日を設けます。参加表明書（様式1）の提出事業者は必ずご参加ください。

<ご確認内容（予定）>

ネットワークシステムの主な機材を収納しているラック

チケット販売システムの機材周辺

#### イ 日時

令和8年5月18日（月）午後3時～午後5時

#### ウ その他

(ア) 現状確認の手法は、目視による確認のみといたします。

(イ) 当日は本要項等に関する質問は受け付けません。

(ウ) 当日の集合場所などの詳細は、参加表明書（様式1）の提出事業者のみ、別途連絡いたします。

(3) 質問及び回答

ア 提出書類

本要項等に質問がある場合は、質問書（様式2）により、「12 問合せ及び提出先」に記載のメールアドレスに送付してください。

公募開始後、本件に関する面談又は電話については一切受け付けません。

イ 提出期限

令和8年5月20日（水）午後5時まで（必着）

ウ 回答

質問に対する回答は、質問事項及びその回答を令和8年5月27日（水）までに京都市ホームページ「京都市情報館」に掲載する。

(4) 応募書類

ア 提出書類

様式指定がない場合は、任意様式で構わない。

ただし、サイズは可能な限りA4で作成すること。

※ 提出書類の(ウ)及び(ク)～(シ)については、5(1)に該当する場合は提出不要。

提出書類	提出部数
(ア) 参加申込書（様式3）	原本1部
(イ) 企業概要書（様式4） ※企業案内、パンフレット等の参考資料を添付すること。	原本1部、写し7部
(ウ) 暴力団排除措置に係る誓約書（様式5）	原本1部
(エ) 企画に関する提案書（様式任意） ※特に、以下の各項目及び評価基準に記載の各項目について、要点をまとめて簡潔に作成すること。 ・システム仕様 ・システムや設置機器の操作性 ・今後の拡張性 ・導入までの進め方、体制、スケジュール ・システム入れ替えの手法 ・導入後のサポート及び保守管理体制 （障害発生時の対応等含む） ・情報セキュリティ及び個人情報保護体制	原本1部、写し7部
(オ) プレゼンテーション等審査日程調整表（様式6）	原本1部
(カ) コンソーシアム協定書（様式7） ※複数者が共同して本業務を行う場合のみ。	原本1部
(キ) 見積書（様式8） ・令和8年度から令和13年度までの6か年度分 令和8年度：1～3月の3か月分 令和9年度から令和12年度まで：それぞれ12か月分	原本1部、写し7部

提出書類	提出部数
令和13年度：4～12月の9か月分 ・本様式とは別に申請者で使用している様式での内訳書も提出すること。なお、内訳書の様式は任意とする。	
(ク) 登記事項証明書（履歴事項全部証明書又は登記簿謄本）	原本1部
(ケ) 過去3年の事業年度の決算書類等 貸借対照表、損益計算書、利益処分計算書又は損失処理計算書、親会社の連結貸借対照表（連結子会社の場合）等	原本1部
(コ) 納税証明書① ・ 所得税又は法人税、消費税及び地方消費税	原本1部
(カ) 納税証明書② ・ 市民税若しくは法人市民税又は固定資産税（本市による課税がある場合に限って提出）	原本1部
(シ) 水道料金・下水道使用料納付証明書 （京都市内に事業所等が所在し、使用者名義が本件申請者となっている場合に限って提出）	原本1部

#### イ 提出方法

郵送又は持参により「11 問合せ及び提出先」へ提出すること。

なお、郵送方法は、提出期限内に必着する書留郵便に限る。

※ メール又はFAXでの提出は認めない。

#### ウ 提出期限

令和8年6月5日（金）午後5時まで（必着）

※ 持参の場合は、午前10時から午後5時まで。

### 8 プレゼンテーション審査

#### (1) 場所

当館

#### (2) 日時

日時等の詳細は、提案書提出後に通知する。

#### (3) タイムスケジュール

ア 応募事業者からの提案内容の概要説明（20分程度）

イ 質疑応答（30分）

#### (4) その他

ア 応募事業者からの提案内容の概要説明は、事前に提出した提案書等に基づき説明すること。

イ プレゼンテーションには、実際に本業務に携わる担当者が出席すること。

ウ 導入する機器やシステムのデモ機を用いて操作性等を説明することを可能とする。その場合、機器等の組み立て、設定、片付けの時間は説明時間に含まない。

エ タイムスケジュールは目安であり、当日の質疑状況等によって時間が前後する場合があります。

オ 提出済の提案資料の変更は認めない。

## 9 審査方法

### (1) 選定方法

提出書類及びプレゼンテーション審査に基づいて評価を行い、評価点が最高点かつ70点以上であった者を受託候補者として選定する。

応募事業者が1事業者であった場合も、プロポーザルは有効なものとして扱う。

### (2) 評価基準及び評価点

別紙「評価基準」のとおり

### (3) 審査

以下3名で実施する。

- ・文化市民局美術館副館長
- ・文化市民局美術館総務課長
- ・文化市民局美術館学芸企画課長

### (4) 選定結果の通知

選定結果（参加事業者名及び評価点）は、全応募事業者にメールで通知するとともに、京都市情報館で公開する。

### (5) 選定後の手続

選定した受託候補者と仕様等契約内容について協議し、合意した場合は、「委託予定先」として位置付ける。

なお、受託候補者と協議し、合意しなかった場合は、次いで評価の高かったものを受託候補者とし、協議を行う。

## 10 契約に関する基本的事項

受託事業者との契約においては、次の事項を基本とする。

### (1) 契約内容

仕様書及び提案書の内容に基づき、受託候補者と協議のうえ決定する。

なお、各種法令等に則した内容とすること。

### (2) 特約事項

提案に必要な追加費用及び別途費用は、全て受託事業者の負担とする。

## 11 その他

(1) 本要項について疑義が生じた場合は、本市の解釈による。

(2) 公正で厳正な選定を確保するため、電話での応募内容や審査に関する問い合わせには一切応じない。

(3) 本件応募に要する一切の費用は、応募した事業者の負担とする。

(4) 公募において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(5) 提出された全ての書類等は返却しない。

(6) 提出期限以降における提出書類の差替え及び再提出は、明らかな誤字脱字等がある時で、本市の承諾を得た場合以外は認めない。提出された書類に記載すべき事項の全部又は一部

が記載されていない場合は、失格となることがある。

(7) 提出された書類に虚偽又は不正があった場合は、失格とするとともに、その者の名を公表し、今後実施するプロポーザル及び京都市競争入札等取扱要綱に規定される競争入札への参加を停止する場合がある。契約締結後に発覚した場合は、契約を解除し、違約金を請求する場合がある。

(8) 提出書類は、公文書公開請求があった場合、公開することがある。

## 12 問合せ及び提出先

文化市民局美術館（担当 魚谷、西田、開口）

〒606-8344

京都市左京区岡崎円勝寺町124

TEL 075-771-4107

FAX 075-761-0444

E-Mail [bijutsukan@city.kyoto.lg.jp](mailto:bijutsukan@city.kyoto.lg.jp)

## 13 当館について

### (1) 沿革

1933年11月、関西の財界や美術界、市民からの寄付により、「大礼記念京都美術館」として開館。東京都美術館に次ぐ全国で2番目に開館した大規模公立美術館であり、現存する最古の公立美術館建築である。

2020年5月に通称「京都市京セラ美術館」としてリニューアルオープン。現代アートに対応した新館「東山キューブ」や新進作家の支援のためのスペースの新設、カフェやミュージアムショップなどのアメニティ施設の充実等を図り、機能が飛躍的に向上した美術館として生まれ変わった。

### (2) 所在地

京都市左京区岡崎円勝寺町124

### (3) 営業時間等

#### ア 時間

午前10時から午後6時まで

#### イ 休館日

月曜日（祝日の場合は開館、振替休館なし）及び年末年始（12月28日から1月2日まで）

※ 展覧会等によって、休館日の臨時開館、開館延長等を行う場合がある。

### (4) 展覧会開催状況

#### ア コレクションルーム

四季に合わせた年4回の展示替えによる所蔵作品を展示

#### イ 企画展（主催展・共催展）

近現代日本画、現代美術、工芸、海外美術など多様な展覧会を開催

※年間10展程度を開催

※当館の展覧会は以下をご確認ください。

<https://kyotocity-kyocera.museum/exhibition>

ウ ザ・トライアングル

京都ゆかりの作家を中心とした新進作家による展示

※年間4展程度を開催

エ 貸館

美術団体等へ展示室を貸し出し、週替わりに多様な展覧会を多数開催

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
本館	60	69	72	74
別館	55	58	63	74

(5) 年間入場者数

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
展覧会入場者数(人)	329,059	553,114	988,518	955,364	1,380,126
コレクションルーム	61,790	39,431	53,674	70,451	30,455
開館日数(日)	265	312	312	314	317
コレクションルーム	254	234	262	268	105
主催展開催日数(延べ)	363	280	149	179	292
共催展開催日数(延べ)	0	113	448	310	307

(6) その他

ア スペースレンタル

当館の敷地を貸し出し、レセプションパーティーや音楽会などのイベント等を多数開催

イ ラーニング

リニューアルを機に、これまで実施してきた「教育普及活動」を「“教える”から“学び合い”へ」をキーワードに「ラーニング」と改め、ワークショップ等、様々なプログラムを実施